

岩国西中学校区 小中一貫教育の取組

岩国西中学校区のコンセプト

岩国西中学校区で育てたい子ども像
「つながりを大切に、未来を切り拓いていく子ども」

岩国西中：未来を生き抜く生徒の育成
～誰もがまた来たいと思える学校をつくらう～

杭名小：豊かな心と健やかな体をもち、
進んで学ぶ児童の育成

河内小：つながり合い学び合う河内っ子
の育成《輪と和 愛と敬》

いわにしネット協議会

令和元年度 岩国西中学校区小中一貫教育 推進方針

- 道徳教育及び地域学習を中心に、3校の特色を活かした学校地域連携カリキュラムを実践する。
- 小中合同大運動会成功に向けた取組を中心にして、児童生徒、教職員、家庭、地域をつなぐ。

つけたい力(資質・能力)

- 他者を思いやる心
- 自律し、責任ある行動がとれる判断力
- 困難に立ち向かい、それを乗り越える力
- 豊かな思考力、表現力、コミュニケーション力

仮入学 生徒総会への小学生参加



3校の全教員が参加し、会場を学期に1回持ち回り実施する、道徳科授業に関する小中一貫合同研修会



小学校教員、地域住民も参加した道徳授業研修会



「第1回 杭名小・河内小・岩国西中 合同大運動会」の開催

岩国西中学校区内の小学校と中学校の児童生徒・保護者及び教職員の結束を深め、また地域の活性化につなげるため、本年度から2小と1中の3校合同による運動会とした。

○綿密に会議を実施し、目的から練習計画に至るまで協議

- ・管理職会議(9回)
- ・企画会議(校長・教頭・教務主任・体育主任、2回)
- ・体育主任会議(5回)
- ・3校全教職員による会議(3回)
- ・事務部会(4回)
- ・3校PTA役員会(1回)
- ・いわにしネット協議会(3回)



○3日間実施した3校合同練習



○小中の絆を深め、約400名の方の観覧のもと盛大に行われた当日



○3校教職員、保護者、地域による事前準備

- ・環境整備前のトラック設営
- ・地域住民、小学校教員も参加した環境整備
- ・地域住民も参加した臨時駐車場の直前清掃



学校運営

本年度は「合同大運動会の成功に向けてできること」などについて協議した「大人と子どものディスカッション」



学校支援

地域住民だけでなく、小学校教員も参加した合同大運動会会場となる中学校グラウンドの環境整備



小学校教員、地域住民による中学生への学習支援



中学校教員による小学校への出前授業

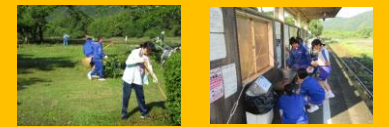


西中祭で伝統芸能「行波の神舞」披露



地域貢献

合同大運動会の臨時駐車場となる南河内駅構内の清掃



敬老会



菜の花フェスティバル



成果

- 新たな行事を生み出すことは大変であったが、保護者や地域住民の協力と支援のもと、第1回合同大運動会を開催し、成功することができた。
- 合同大運動会に向けた3回の合同練習などにより、2小1中の子どもたち同士のつながりが深まった。また、他校の子どもを指導できる関係も築きはじめている。
- 合同大運動会に向けた取組や3校合同研修などにより、教職員間の顔の見える連携が一層進み、つながりが深まった。
- 道徳教育や地域学習に関する学校地域連携カリキュラムづくりが進んできた。
- 4年目を迎えた「大人と子どものディスカッション」の継続的な取組により、西中を拠点とした地域への意識が、児童生徒・教職員・保護者・地域に根付いてきた。
- 児童生徒数の激減による今後の地域づくりへの危機感が、本校校区全体のものとして共有できつつある。

課題

- 運動会は合同で実施したが、同時出演種目の実施や表現・応援などの同一内容実施など。
- 運動会以外に3校合同の行事や、日常的な交流活動をより一層行いたい、学校が離れているため、児童生徒の移動をどのように行うか。
- 地域の方を巻き込んだ行事を学校で行う際の、移動手段の確保。
- 2小学校の地域間交流を、さらに深めること。